



ISSOP

INTERNATIONAL SOCIETY for
SOCIAL PEDIATRICS and CHILD HEALTH

March 2021

Responding to the Impact of the Climate Crisis on Children and Youth:

The Role of Child Health Professionals and Organizations in Achieving Climate Justice

The Climate Crisis is a Child Rights Crisis

2021年3月

気候危機(Climate Crisis)が子どもたちそして若者たちに及ぼす影響への対応:

気候問題を正しく解決するために私たち小児医療の専門家と組織の果たすべき役割

気候危機は子どもの権利の危機である

はじめに

世界中の子どもたちは、気候変動について自分たちの意見を聞いてほしいと願っていて、それは国連子どもの権利条約と持続可能な開発目標(SDGs)によって保障されている権利です。子どもたちには気候を気遣う正当な理由があります。というのも、2019年の「ランセット総説カウントダウン」他の複数の出版物によって、乳幼児自身と未来の世代における健康とウェルビーイングに及ぼす気候変動による直接的間接的影響は深刻さを増す厳しい状況となっていることが、実証されているからです。

気候危機は、子どもの権利の危機です。ですから、子どもに降りかかる気候危機に全面的に対応するために子どもの権利に基づくアプローチを用いることが非常に重要です。国連の子どもの権利条約とSDGsは、こうした対応の基本となります。子どもの権利、社会正義、公平性に対する原則的な対応によって、子どもたちに及ぶ気候危機の影響に対応するための計画を立てたり、それを進める手段を考えたり、正しく評価したりが、可能になります。

小児科医など子どもの健康と医療に関わる職種の皆さんは、子どもたちと子ども期に対する気候危機の今そこにある脅威に対する戦いの先頭に立つ世界の若者と協力することで、若者の活動を後押しし長期的な共同関係を築く必要があります。子どもの健康と医療に関わる皆さんは、まさに気候変動が子どもに与える影響を目のあたりにしてきていると言えます。社会小児科学と子どもの権利のため活動し子どもの健康問題を扱う世界で唯一の組織として、国際社会小児科学小児保健学会(ISSOP)は、学際的な視野をもつ小児科医と子どもの健康と医療に関わる専門家、そして子どもへのあらゆる支援者との協力によって、地球規模の気候危機が子どもたちや若者に与える影響を抑え軽減するための包括的で学問領域を横断する戦略の開発を可能にできる、独自の立場にあります。

生物圏と調和して生きるすべての人々の権利のために、慎重に責任を全うし思慮深く対応することで環境に敬意を表する先人の知恵と経験に学び、すべての子どもたちのために持続可能な惑星への公平で公正な移行を達成するために必要な行動をとることを、ここに決意します。



ISSOP

INTERNATIONAL SOCIETY for
SOCIAL PEDIATRICS and CHILD HEALTH

これらの目的を成し遂げるために:

気候変動に関する政府間パネルの第4回評価報告書は、地球が危険な方向に向かうグローバルな気候変動を経験しており、それには人間の経済活動が大きく関与していると結論づけています。そして、

気候変動は、特定のライフステージや環境にある人、特に子どもたちや貧困下あるいは低所得国で暮らす人々により大きな影響を及ぼすという、保健・医療面での困難を新たに生じさせています。そして、

子どもたちは、成長し発達していく途上にあるため特に傷つきやすい状況にあり、子どもであるがゆえの特徴として、環境への適応関係が築けるためには特別な立場にあつて、常に親や保護者に頼る必要があります。そして、

気温上昇に子どもたちがさらされるという気候変動は、子どもたちの健康に悪影響を及ぼします。頻繁に経験する深刻で長期化する異常気象によって、食糧や水あるいは昆虫などを介する感染症が増加し、特定のカビに関連する食品毒に関連する疾患が増え、さらに大量のカビや花粉、化石燃料による大気汚染が増悪し、さらにメンタルヘルスを悪化させるストレス要因も増加します。そして

水や食糧、その他の資源の争奪をめぐって生活の場を追われ、生活基盤を破壊され、あるいは紛争そのものに巻き込まれることで、子どもたちの心身の健康およびウェル・ビーイングへの悪影響が増大していきます。そして

紛争は、気候変動(減少する資源をめぐる争奪)の結果であるだけでなく、軍用ハードウェアを生産しそれを輸送するための天然資源の搾取がその主要な動機となっています。そして

私たちの世界のデジタル化は、膨大なエネルギー消費に繋がります。そして

子どもたちは災害の最中あるいは被災後、大人とは異なるメンタルヘルス上の影響を経験します。それは、発達段階および認知と感情の成熟度によって異なってきます。そして

子どもたちのメンタルヘルスに対する気候変動の影響が検討されてきており、研究者たちは「気候変動によって壊される恐れのあるメンタルヘルスを維持できるような社会づくりが工夫できないか」を見つけだそうとしています。

したがって、地域、国内および国際的な小児科学および小児保健に関わる組織は、学際的な子どもの保健に関わる専門家、子どもの支援者、若者そして家族と力を合わせ、化石燃料の使用を最小限に抑え、世界の炭素排せを削減し、子どもたちへの気候変動の影響を抑えそして環境を汚染しないための、根拠のある持続可能な世界という気候目標を達成するため、個人的にも共同でも努力することを誓い、そのために力を合わせます。



ISSOP

INTERNATIONAL SOCIETY for
SOCIAL PEDIATRICS and CHILD HEALTH

一つの国あるいは国際的な小児保健・医療に関わる専門家と専門機関に以下を提唱する：

- 家族と気候変動について話し合ってもらうために、医療機関を受診した家族に対して、想定問答集などを利用し、持続可能な環境作りのために一人一人が果たせる具体的な役割を伝えてください。
- 子どもの健康と医療に関わる専門家である皆さんは、きれいな空気と水、栄養価の高い食品、公園や緑地へのアクセスなどの必要性など、子どもの幅広い意味での健康と自然環境との関係を良好にするための実践的な工夫を伝える方法を開発して普及させてください。
- 会議のための飛行機の利用を減らしたり、「グリーン」施設や組織と契約したり、基本菜食を中心として気候に配慮した地元の食材を使った食事をとるなどによって、二酸化炭素排出量を削減してください。
- 粉ミルクや離乳食業界が小児科学会や子ども健康に関わる学会でスポンサーにならないようにして、粉ミルクや加工離乳食より遥かに環境に優しい母乳育児を推進してください。
- 子どもからの商業的搾取を止めさせ、ライフコース全体での物質消費の子どもたちへの影響を減らしてください。
- 化石燃料業界による小児科関連会議への協賛を拒否してください。
- 保健部門、学術機関、研究施設、活動家グループなどと協力して、気候に関連する子どもの健康被害を監視、分析、報告する体制を強化してください。
- 気候変動により避難を余儀なくされた家族への支援を広げ、より良い医療サービスあるいは昆虫などの媒介する感染症や熱中症の治療へのアクセスを容易にし、ワクチンへのアクセスも拡大したり、より良い住居環境を拡大するなど、気候変動により二次的な心身への影響を改善するなど健康被害に対処してください。
- 気候変動が子どもの健康の不平等に及ぼす影響に関する研究に参加して問題を解明し、その研究成果を実践に移して行動変容を促してください。
- 特に子どもたちや若者たちに関連する災害への備えを強化してください。
- 地元のものやリサイクル品を購入し、使い捨て製品は避けてください。
- 個人および家族の子どもを産み育てる権利(リプロダクティブ・ライツ)を前に進めてください。
- 教育や子どもの擁護さらに市民活動を通じて、気候変動に対処するための協力関係を構築してください。

知識を増やす：

- 学びの様々な段階あるいは実践のあらゆる場面で、気候危機のあらゆる側面について、小児保健・医療に関わる専門家の学びを深めるためには、a) 気候変動の科学、b) 気候変動が子どもの健康とウェル・ビーイングに及ぼす直接および間接的影響、c) 炭素排出量を軽減するための戦略、d) 気候変動が子どもの心身の健康に及ぼす悪影響を抑え対抗するためのアプローチ、そして e) 効果的に子どもを擁護する方法が含まれます。
- とりわけ、子どもの権利に関する教育(子どもの権利条約 第42条)の重要性を理解し、子どもを勇気づけると共に気候変動の問題に関する子どもの声が届くよう支えます。



ISSOP

INTERNATIONAL SOCIETY for
SOCIAL PEDIATRICS and CHILD HEALTH

- 外来診療や保健活動の場(保健センター、診療所・病院)、学校、市民社会に留まらず、あらゆる世代が暮らし学ぶ様々な場で、気候変動とそれが子どもの健康とウェル・ビーイングに与える影響への子どもとその家族の理解が深まるような取り組みを行います。
- その立場に選ばれた人たちは、気候変動が子どもの健康にもたらすリスクについて公の場で話をしたり、専門家として発言したり、医学・科学雑誌への投稿やコミュニティでの発言を通じて、一般の人々を理解が深まるように努めます。そして、小児科に関わる学界として、CO2削減目標に取り組みその目標達成に努めます。
- すべての世代を通じて、専門家かそうでないかに関わらず、社会全体で、いかに一人ひとりだけでなくお互いに力を結集するのか、そしていかに気候危機への問題意識を広げこの問題に対処するべきかを考えます。
- 商業主義について親子で学ぶことで、広告や宣伝によって営利に巻き込まれ有害なコンテンツに誘導されることから守られる子どもの権利、そして気候変動に及ぼす商業主義の悪影響に関する理解を広めます。
- 気候変動の身近な市民生活や政治の関与や、社会的・経済的・文化的・生態学的そして哲学的な原因を明らかにしようとする One Health、Planetary Health さらに Traditional Ecological Knowledge などの包括的で共同して行う活動を通じての理解を深め、回復力のある生態系を維持し、生物多様性を保護し、生物種間の公正な関係を共通認識として、人権や公平性そして社会正義を前に進めます。

以下をアドボケートする:

- 温室効果ガスの排出を早急に削減し、気候変動に関連する異常気象への確実な備えを確保するための地域、国内そして国際的な政策と戦略
- 持続可能で再生可能な発電システム、アクセス可能な公的交通機関、植物ベースあるいは再生可能な手段で作られた食品、そして子どもたちと家族の生活を向上させる緑地への公平なアクセス
- 持続可能なカーボンニュートラルな住宅、および小児期の呼吸器疾患を軽減する手段として既存の住宅の環境性能の改良
- 住居、学校、病院、職場などの基本的な省エネ戦略
- 大気汚染と二酸化炭素排出車両への依存を減らすため、代替となるより健康的なすべての人のための移動形態(徒歩、自転車、公共交通機関を含む電気自動車)
- 持続可能な開発原則の徹底
- 気候危機から子どもたち自身を守ることとその緩和への努力の進展と支援
- 臨床診療、病院および医療システムにおいて直接的にあるいは間接的に働くあらゆるスタッフと、子どもたちや若者たちそして患者の家族とを、共に問題に取り組む仲間としての連帯関係を構築
- エネルギー効率の向上、再生可能エネルギー源の具体化さらに廃棄物の削減などを含む、医療施設の CO2 と環境への影響を減らすための取り組み



ISSOP

INTERNATIONAL SOCIETY for
SOCIAL PEDIATRICS and CHILD HEALTH

人間が引き起こした気候変動は子どもたちと若者に深刻な影響を与えることから、子どもの健康に関わる専門家も社会もそして組織も、世界的な気候危機を子どもの健康とウェル・ビーイングに対する現に存在する普遍的な脅威として認識しなければなりません。私たちは、この深刻な影響を抑え軽減し、そして改善への強い決意をもって、最適な生存と発達という子どもの権利が享受できるために、個人としてそして組織や社会と共同して、力強く解決に向けて行動しなければなりません。

参考文献

- Ahdoot S, Pacheco SE; Council on Environmental Health. Global climate change and children's health. *Pediatrics*. 2015;136(5):e1468-84.
- American Academy of Pediatrics Council on Environmental Health. Global climate change and children's health. *Pediatrics*. 2015;136(5):992-997 <https://www.borderstep.org/digitisation-climate-protection/>
- Bhutta ZA, Aimone A, Akhtar S. Climate change and global child health: what can paediatricians do? *Arch Dis Child*. 2019;104(5):417-418.
- Burke SEL, Sanson AV, Van Hoorn J. The psychological effects of climate change on children. *Curr Psychiatry Rep*. 2018;20(5):35. doi: 10.1007/s11920-018-0896-9.
- Helldén D, Andersson C, Nilsson M, Ebi KL, Friberg P, Alfvén T. Climate change and child health: a scoping review and an expanded conceptual framework. *Lancet Planet Health* 2021; 5: e164–75
- Kar N. Psychological impact of disasters on children: review of assessment and interventions. *World J Pediatr* 2009;5(1):5-11.
- Kiang K, Graham S, Farrant B. Climate change, child health and the role of the paediatric profession in under-resourced settings. *Trop Med Int Health*. 2013;18(9):1053-1056.
- Lancet Countdown, 2019: 2019 Lancet Countdown on Health and Climate Change Policy Brief for the United States of America. Salas RN, Knappenberger P, Hess JJ. *Lancet Countdown U.S. Policy Brief*, London, United Kingdom. Available at: <https://www.lancetcountdownus.org/>
- Lloyd SJ, Bangalore M, Chalabi Z, Kovats RS, Hallegatte S, Rozenberg J, Valin H, Havlík P.
- A Global-Level Model of the Potential Impacts of Climate Change on Child Stunting via Income and Food Price in 2030. *Environ Health Perspect*. 2018;126(9):97007.
- Madrid PA, Grant R, Reilly MJ, Redlener NB. Short-term impact of a major disaster on children's mental health: building resiliency in the aftermath of Hurricane Katrina. *Pediatr* 2006;117(5): S448S453.
- Majeed H, Lee J. The impact of climate change on youth depression and mental health. *Lancet Planet Health*. 2017;1(3):e94-e95. doi: 10.1016/S2542-5196(17)30045-1.
- OHCHR. Understanding Human Rights and Climate Change. Available at: <https://www.ohchr.org/Documents/Issues/ClimateChange/COP21.pdf>



ISSOP

INTERNATIONAL SOCIETY for
SOCIAL PEDIATRICS and CHILD HEALTH

- OHCHR. The impacts of climate change on the rights of the child. Available at:
<https://www.ohchr.org/EN/Issues/HRAndClimateChange/Pages/RightsChild.aspx>
- Perera F, Ashrafi A, Kinney P, Mills D. Towards a fuller assessment of benefits to children's health of reducing air pollution and mitigating climate change due to fossil fuel combustion. *Environ Res.* 2019;172:55-72.
- Philipsborn RP, Chan K. Climate Change and Global Child Health. *Pediatrics.* 2018;141(6).
- Salas RN, Jacobs W, Perera F. The Case of *Juliana v. U.S.* - Children and the Health Burdens of Climate Change. *N Engl J Med.* 2019;380(22):2085-2087.
- Sheffield PE, Landrigan PJ. Global climate change and children's health: Threats and strategies for prevention. *Environ Health Perspect.* 2011;119(3):291-298
- Stanberry LR, Thomson MC, James W. Prioritizing the needs of children in a changing climate. *PLoS Med.* 2018;15(7):e1002627.
- Swaminathan A, Lucas RM, Harley D, McMichael AJ. Will global climate change alter fundamental human immune reactivity: Implications for child health? *Children (Basel).* 2014;1(3):403-23.
- United Nations. 1989. Convention on the Rights of the Child. Available at:
https://treaties.un.org/doc/Treaties/1990/09/19900902%2003-14%20AM/Ch_IV_11p.pdf
- United Nations Children's Fund. Unless we act now: The impact of climate change on children. UNICEF, New York, NY. 2015. Available at:
https://www.unicef.org/publications/files/Unless_we_act_now_The_impact_of_climate_change_on_children.pdf
- Waterston T, Lenton S. Sustainable development, human induced global climate change, and the health of children. *Arch Dis Child.* 2000;82:95-7.
- Watts, et al. The 2019 report of the Lancet Commission <https://www.thelancet.com/action/showPdf?pii=S0140-6736%2819%2932596-6>
- Wynes S & Nicholas KA. The climate mitigation gap: education and government recommendations miss the most effective individual actions. *Environ Res Lett* 2017; 12: 074024
- Xu Z, Etzel RA, Su H, Huang C, Guo Y, Tong S. Impact of ambient temperature on children's health: a systematic review. *Environ Res.* 2012;117:120-131, <https://www.My Green Doctor.org>
- Sustainable Development Goals. <https://sustainabledevelopment.un.org/sdgs>

Translated by Hajime Takeuchi (ISSOP research member / Bukkyo Univ.)

翻訳：ISSOP リサーチ検討メンバー／佛教大学社会福祉学部 武内 一



ISSOP

INTERNATIONAL SOCIETY for
SOCIAL PEDIATRICS and CHILD HEALTH

1. well-being は、福祉あるいは福利、健康などと訳されるが、適切な和訳はないと判断して ウェル・ビーイングとした。
2. 原文にあるイタリック体は、日本語でも相当する文章あるいは単語を斜体標記とした。
その他、日本語に翻訳するにあたって、スムーズに読めるよう修正を行っている点をご了承ください。

原文は、以下からダウンロードできます。

https://www.issop.org/cmdownloads/issop_declaration_responding_to_the_impact_of_climate_change_on_children/